

<お知らせ情報（C情報）に至らないごく軽度な機器故障>（月報）

（機器の故障に起因する不適合事項（軽微なもの））

平成 29 年 5 月分（5 月 31 日現在）

No.	発生日	設 備	概 要	処置状況	発生場所
1	H29. 5. 16	ロードヒータ設備 （冬期間において、道路の融雪を行うための設備）	車両ゲートのロードヒータ設備において、漏電を示す警報が発生した。調査を行ったところ、ロードヒータ設備が漏電していることを確認した。 原因調査の結果、ロードヒータの発熱線において、経年劣化により漏電していたことを確認した。このため、当該の発熱線を取替え、復旧した。	処置済み	屋 外
2	H29. 5. 19	構内設備用変圧器設備 （発電所構内の屋外照明設備等に電源を供給するために電圧を変換する設備）	構内設備用変圧器設備において、放熱器部分の <u>錆部</u> より、僅かに絶縁油が滲み出ていることを <u>巡視点検</u> にて確認した。 <u>漏えい箇所については、補修を実施し、その後油滲みがないことを確認した。</u> <u>原因調査の結果、錆に関する報告基準が不明確であったことから、報告されず錆の補修が遅れたことが原因であった。</u> <u>このため、錆の発生が確認された場合は、全て報告する旨、仕様書へ反映した。</u>	<u>処置済み</u>	屋 外
3	H29. 5. 30	プロセス計算機 （プラントの運転状態の監視・管理の補助設備）	プロセス計算機内部の伝送路において、通信異常を示す警報が発生した。このため、当該装置の再起動を行い、復旧した。 当該事象発生の原因について、調査を実施したが、原因箇所を特定するには至らなかった。 また、事象の再現は認められないことから、一過性の事象と判断した。	処置済み	中 央 制 御 室

4	H29. 5. 31	原子炉冷却材浄化系設備 (原子炉内の不純物を除去する設備)	原子炉冷却材浄化系設備の現場制御盤において、他設備の点検のため制御盤の電源断後、再び電源を投入したところ、制御盤内の制御装置の異常を示す警報が発生した。 原因調査の結果、入出力電源ユニットに不具合が確認されたことから、入出力電源ユニットを交換し、復旧した。	処置済み	原子炉 建屋
---	------------	----------------------------------	---	------	-----------

・「不適合」とは、要求事項を満たしていない状態をいいます。

※処置状況欄記載の「対応中」、「補修済み・取替済み・復旧済み」、「処置済み」については、以下の状況をいいます。

- ・対応中 : 要求事項を満足する状態に復旧中です。
- ・補修済み・取替済み・復旧済み: 要求事項を満足する状態に復旧済みです。  
今後、原因調査、対策等を講じます。
- ・処置済み: 要求事項を満足する状態に復旧し、原因調査、対策等を実施済みです。  
なお、今後、水平展開について検討・対応します。

・今月の更新箇所は下線で示しています。